

報道関係者 各位

感染症法に基づく急性脳炎として届出が行われた
新型インフルエンザ患者について

10月9日、新潟県新潟市より、感染症法に基づく急性脳炎として届出がなされるとともに、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

5 類感染症（急性脳炎）発生情報

21年 10月 9日

疾患名	新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1)脳症	
届出医療機関	新潟市保健所管内	
患者	年代	8歳
	性別	男
診断方法	咽頭ぬぐい液のリアルタイム PCR 検査：新型インフルエンザ	
発病年月日	平成 21 年 10 月 8 日	
初診年月日	平成 21 年 10 月 8 日	
診断年月日	平成 21 年 10 月 9 日	
届出年月日	平成 21 年 10 月 9 日	
経過等	10月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 午前 0 時ごろ、発熱で発症。 発熱は最高 39.5℃。その他、咳、全身倦怠感などあり。 ・ 午前中に、市内医療機関受診。 ・ インフルエンザ迅速検査 A 陽性で、タミフルを処方され、内服。 ・ 午後 5 時半ごろから意識レベルが低下し（眼を閉じ、応答が鈍くなった）、近医から市内病院紹介され受診。 ・ 受診時は眼を閉じており、痛み刺激で眼は開けるが、意思疎通できない状態。インフルエンザ脳症として入院・治療開始。
	10月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 午前 4 時ごろから意識状態改善傾向となり、意思疎通可能となった。麻痺など無く、その後の容態は落ち着いている。 ・ 新潟市保健所に連絡あり、PCR 検査施行し、午後 4 時、新型インフルエンザ A/H1N1 確定。
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 患者は新潟市内在住。 ・ 新潟市内の新型インフルエンザ脳症の入院例として、1 例目。 	

<お願い>

報道機関各位におかれましては、感染症法の精神に基づき、感染者及び患者家族等について本人が特定されないことがないよう、人権に格段のご配慮をお願いいたします。

新潟市健康福祉部保健所保健管理課 健康危機管理室 025-212-8194 (担当：山崎)

※この件についての、問い合わせは午後 7 時までをお願いします。